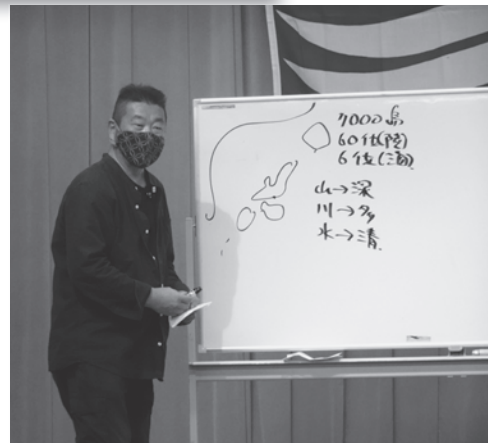




兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2022 12



上田勝彦氏

10月27日 兵庫県民会館において「2022年度 兵庫県生協大会」を開催しました。生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」、生協業務に精励した役員・職員に「兵庫県生協連会長表彰」が贈られました。また、記念講演として「おいしく食べて守る、魚・海・人の暮らし～今、生協にできること～」をテーマに 上田勝彦氏の講演があり、会員生協・団体の組合員と役員・職員など201人が集いました。(関連ページP3)



生活協同組合コープ自然派兵庫
理事長

正橋 裕美子
(まさはし・ゆみこ)

今オーガニック給食の 運動が熱い

みなさまにはいつもお世話になり、ありがとうございます。

コープ自然派兵庫はおかげさまで今年20周年を迎え、組合員48,000人となりました。

私は加入して15年、理事になり14年、理事長に就任して4年目となります。まず加入したきっかけは、次男が産まれた時に安心な食材を宅配で届けてくれるところを探してのことでした。その次男も16歳、本日に月日の経つのは早いですね。

その3か月の次男を連れて、初めて組合員活動に参加した時、一緒になった人がみな親切で、また初対面なのに普段なかなか話せないようなことも話せ、居心地がよく、とても有意義な時間となりました。それが私の組合員活動の原点です。

当時はまだ少なかったイベントも、今は9ブロック7チームの活動があり、今年上半期で41回のイベント開催、参加者は1397人となっています。その中でも今、給食の活動が活発です。これまでも子どもの学校給食については、関心が高かったのですが、今までできると思っていなかった「給食をオーガニックに」、という動きが全国で出てきています。10月には「全国学校給食フォーラム」が東京で開催され、オンラインも入れると3000名もの参加がありました。驚いたのは各市町村の首長の参加があり、兵庫県からは猪名川町、豊岡市、丹波市が参加されました。韓国、フランスの取り組

みや状況を聞き、熱心なディスプレイが行われ、JAの組合長は「オーガニックをやらないと生き残れない」とコメントされていました。本当に流れが変わってきていると感じました。

コープ自然派兵庫でも3つのチームがそれぞれ座談会や講演会、上映会などを開催したり、議員さんとの懇談、組合員へのアンケート、神戸市長選立候補者へのアンケートの実施、市議会への請願など今までにない動きとなっています。給食は3食のうち1食であり、体が食べたもので作られる子どもにとっても大切な一食です。できるだけ安心して作り手の顔が見えるものを食べてほしい。そしてそのことは命をいただくということ、食育であり、また地域の農業、第一次産業を知り、応援することにつながります。そして有機農業は土・水を健全に保ち、生き物を育み、環境を守ることにつながります。まさにコープ自然派が掲げている「食と農と環境は一体」です。

今、子どもの貧困が大きな社会問題となっています。給食が命綱となっている子どもが大勢います。給食は義務教育の一環であり、増々役割が大きくなっています。

そこで私たちの出番ではないでしょうか。地域で子どもと食を中心に協同組合が共同し、それによってコモンが作られていく。

みなさんと一緒にそんな地域を作っていきたいです。

CONTENTS

2. 想点
3. 兵庫県生協大会
4. ピースアクション2022 神戸戦跡ウォーク 開催報告／
税務・経理講習会案内
5. 第25回 兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告／
労働安全衛生研修・学習会案内

6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓
8. 「落語で学ぼう」消費者講座 ご案内／
第18回 新春トップセミナー ご案内／
県連行事予定／編集後記

つながる力で未来をひらく～平和で持続可能な社会の実現～
2022年度 兵庫県生協大会 開催

テーマ つながる力で未来をひらく
 ～平和で持続可能な社会の実現～

10月27日、兵庫県民会館において、2022年度 兵庫県生協大会を開催し、
 会員生協・団体の組合員、役員や職員など201人が集いました。



兵庫県
片山 安孝 副知事



神戸市 経済観光局
瀬合 達也 副局長



兵庫県議会
水田 裕一郎 副議長



上田 勝彦 氏

第一部 記念式典は、神戸市民生活協同組合 能勢由佳さんの司会で始まり、主催者を代表し兵庫県生協連 岩山利久会長理事の挨拶に続いて、来賓の兵庫県副知事 片山安孝様より祝辞をいただきました。その後、神戸市 経済観光局副局長 瀬合達也様、兵庫県議会副議長 水田裕一郎様からも、表彰者と生協への期待がこめられた祝辞をいただきました。

続いて行われた表彰式では、長年にわたり生協の発展に寄与された4人の会員生協役員に生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」が贈られました。また、生協業務に精励した19人の役員・職員に「兵庫県生活協同組合連合会 会長表彰」が贈られ、会場から大きな拍手が送られました。

第二部は、「おいしく食べて守る、魚・海・人の暮らし～今、生協にできること～」と題し、上田勝彦氏に講演いただきました。魚離れが日本の食の現状やその変化の分かりやすい説明や魚料理のコツの紹介もあり、会場は大いに盛り上がりました。

同時開催として、別室にて「生協活動紹介」と「全国豊かな海づくり大会」のパネル展示や「ひょうごまるごと健康チャレンジ」コース紹介をしました。兵協連の活動の様子を関連するSDGsの目標とともに紹介し、皆さん熱心に見入っていました。また、会場入口では「フェニックス共済」「こくみん共済coop」の展示紹介も行われました。



「兵庫県知事感謝」受賞者



生協活動紹介コーナー

2022年度 生協功労者表彰

■兵庫県知事感謝

氏名	所属生協
中川 寿子	生活協同組合コープこうべ
大沼 和世	生活クラブ生活協同組合都市生活
伊藤 哲雄	神戸医療生活協同組合
金丸 正樹	ろっこう医療生活協同組合

■兵庫県生協連合会会長表彰

氏名	所属生協
三木 一 廣	生活協同組合コープこうべ
岡田 卓 巳	生活協同組合コープこうべ
前田 裕 保	生活協同組合コープこうべ
北條 健 一	生活協同組合コープこうべ
長谷川 達 也	生活協同組合コープこうべ
本元 禎 子	生活協同組合コープこうべ
高井 得 雄	生活協同組合コープこうべ
高田 縁 子	生活協同組合コープこうべ
小林 直 樹	生活協同組合コープこうべ
水谷 淑	生活協同組合コープこうべ

■兵庫県生協連合会会長表彰

氏名	所属生協
木村 彰 宏	神戸医療生活協同組合
堀 正 子	神戸医療生活協同組合
成田 浩 子	神戸医療生活協同組合
井上 亜 子	尼崎医療生活協同組合
山口 幸 一	尼崎医療生活協同組合
川内 真 希	宝塚医療生活協同組合
古市 賢 二	ろっこう医療生活協同組合
平井 道 孝	神戸市民生活協同組合
栢 田 賢 一	兵庫労働共済生活協同組合

「歩いて学んで 戦跡ウォーク」

～クイズを解きながら神戸の街に残る戦争遺跡をまわろう～
を開催

2022年度の取り組み第2弾として11月6日、神戸空襲の戦跡のうち中央区の7か所を巡りながらクイズを解くウォークを開催しました。まずグループに分かれ、学生委員の先導で最初の目的地大倉山公園に向かいました。金属供出のためになくなった伊藤博文像の台座や、敵の飛行機を撃ち落とすための高射砲陣地などの戦跡を巡り、神戸空襲犠牲者のお名前を刻銘した『いのちと平和の碑』では、神戸平和マップをつくる会の小城智子さんからお話を聴きました。その後、焼夷弾の跡が残る八宮神社や日本基督教団神戸教会に向かい、兵庫県民会館では神戸空襲の地図やパネル展示から当時の様子を学びました。今回は、募集チラシ制作とクイズ考案、そして引率も大学生協の学生事務局と学生委員8人が関わり、当日はピースアクション実行委員と協働しながら参加した組合員と平和への想いを共感しあう時間を持つことができました。



募集チラシも大学生協の学生事務局と学生委員が制作



『いのちと平和の碑』で小城さんの話を聞く参加者



自分達で考えたクイズを出す大学生。説明も完璧！



県民会館では空襲のパネルや地図を展示

第21回「税務・経理講習会」のご案内

電子帳簿保存法や2023年10月1日から開始されるインボイス制度について学びます。

日 時：2023年1月20日(金) 13:00～16:30
 会 場：オンライン (Zoom)
 受 講 料：無料
 講 師：江藤 俊哉氏 (税理士)
 内 容：・消費税インボイス制度
 ・電子帳簿保存法
 ・2022年度税制改正 ※資料配付のみ

申 込 締 切：12月26日(月)

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

第25回

兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告

11月2日、兵庫県民会館において兵庫県・兵庫県生協連共催による「第25回監事研修会」を開催しました。この研修会は、生協運営の健全な発展に果たすべき監事の役割や監査実務の確認と、健全な生協運営を実施するために行っているもので、当日は、11会員生協・2会員外生協から23名が参加しました。

はじめに、日本生協連渉外広報本部法務部の井藤康治氏から、「監事の役割と監事監査の基本、期末監査のポイント」と題して、監事監査の目的や監事の権限・義務について確認しながら、期末監査のポイントについてご講義いただきました。「具体的な内容が良かった」「期末監査に有効な別冊資料集を提供いただき参考になった」などの感想が寄せられました。続いて、兵庫県民生活部生活安全課消費政策班の兼田翔一郎主査から「生協の指導検査を実施して」と題して、内部管理態勢についての監査ポイントやコロナ禍における総代会・理事会の運営、検査で指摘した事項について事例を挙げながら、ご講義いただきました。



日本生協連
渉外広報本部法務部
井藤康治氏



兵庫県民生活部生活安全課消費政策班
兼田翔一郎主査

兵庫県生協連 第13回「労働安全衛生研修・学習会」のご案内

過重労働解消のためのセミナー

——健康に生き生き働ける職場づくりのために——

テーマ 「従業員の健康管理と産業医等の活用」

過重労働防止に関連する基本ルールや裁判例の解説、企業の事例紹介など、「実務的に使える知識やノウハウ」を提供します。人が集まり、安心して働き続けられる職場とするために、今私たちがやるべきことについて一緒に学びましょう。

- ◆日時：2023年2月10日(金) 14:30~17:00
- ◆会場：オンライン (Zoom) 開催
- ◆講師：外井 浩志 (とい ひろし) 氏
昭和57年4月 東京労働基準局太田労働基準監督署に労働基準監督官として勤務
平成22年4月~同23年3月 第一東京弁護士会副会長
- ◆対象：会員生協、団体の役員・職員
※管理監督者及び現場第一線のリーダー層だけでなく、次期リーダーとなる職員にもおすすめです。
- ◆受講料：無料 (50名先着順)
- ◆申込：件名 「安全衛生研修・学習会」
本文 「所属団体名・お名前・連絡先 (メールアドレス)」をご記載の上、
メール (hyogo@kobe.coop.or.jp) または Fax: 078-392-2059で
お申し込みください。
*参加の方には ZoomURL を送付いたします
- ◆締切：1月31日(火)

次期リーダー
となる職員にも
おすすめです!

協同組合のかけ橋

JF

JF 兵庫県漁青連

白鶴酒造公式チャンネルの YouTube 動画の撮影に協力

白鶴酒造公式 YouTube チャンネルの企画「白鶴まる支店」では、JF 全漁連とコラボし、PRIDE FISH を使用したレシピ動画や漁港巡りの動画を通して、国産水産物の魅力や美味しさを発信されています。

今回、兵庫県漁青連に撮影協力の依頼があり、8月19日に淡路島の由良地区で山崎大輔会長（県漁青連）、山林芳則部長（由良町青年部）をはじめとする漁業者の協力のもと撮影が行われました。

当日は、YouTube でも大人気の「魚屋の森さん」こと森朝奈さん（株式会社寿商店常務取締役）が早朝から漁船に乗船し、漁の見学や体験、午後からは調理と試食の撮影が行われました。

動画は PRIDE FISH の「瀬戸内海の鱧」をはじめとし、「一本釣りのアジ」、「淡路島由良の赤ウニ」、「由良漁港でのセリ」の様子をそれぞれテーマとした合計4本の動画が公開されています。ぜひご覧ください。

一本釣りのアジ 淡路島由良の赤ウニ 由良漁港のセリ & BBQ 瀬戸内海の鱧動画



▲▶
当日の様子



JA

JA あわじ島

全国有数のレタス産地で、 高品質なレタス栽培に取り組む

淡路島南部は、温暖な気候と排水がよい肥沃な土壌を活かした全国有数のレタス産地として有名です。兵庫県のレタス生産量のうち約9割がJA あわじ島の管内で生産されています。

南あわじ市榎列小榎列地区の真野智之さんは、レタスやたまねぎ、キャベツなどの露地野菜を栽培しています。また、小榎列地区の生産者16名で構成される「府中21農業経営者研究クラブ」の会長も務め、地区単位で機械を共同購入し、定植・収穫作業を助け合いながら行っています。

真野さんが生産する品種や農薬を選ぶ上で信頼しているのは、JA あわじ島榎列支所榎列経済センターで営農主任の齋田竜伍さんです。齋田さんは同クラブと協力し、農薬の説明会や栽培講習会を開催し、気候に合わせた農薬の提案や、定期的に生育状況を確認し営農指導や情報交換を行っています。

JA あわじ島は、高品質なレタスを出荷するため、兵庫県とともにレタスの収穫適正日を予測するスマートフォンアプリを開発し、令和5年の実用化に向け多くの栽培試験を行っています。また YouTube やメールマガジンを活用し、栽培管理全般に関する情報発信をリアルタイムで行うなど、SNS の活用にも積極的です。

同JA は、全国有数のレタス産地として、今後も高品質なレタスを栽培するため、営農指導や栽培講習会を基本に、SNS を積極的に活用した取り組みを進めます。



レタスの生育状況について話す真野さん（左）と齋田さん



～こんな手口に気をつけて～

そのセキュリティ警告画面・警告音は『偽物』です！

パソコンやスマートフォンでインターネットを使用中に突然「ウイルスに感染している」などの偽警告画面や偽警告音が出て、それらをきっかけに電話をかけさせ、有償サポートやセキュリティソフト等の契約を迫る手口に関する相談が多く寄せられています。少しでも不安に思ったときはお近くの消費生活センターにお電話ください。



ポイント

「すぐ電話」は禁物! (セキュリティサポート詐欺)

- 実際には異常がないのに、偽の警告表示で不安をあおり電話をかけさせる手口です。
- 電話をかけた場合、オペレーターから有償サポート契約を強引に勧められ、代金の支払いを求められます。支払いのためにクレジットカード情報やコンビニで販売している電子マネーカードに書かれているコードを教えるよう指示される手口が多くみられます。絶対に電話をかけないでください!
- 偽警告画面かどうか判断が難しい場合はIPA安心相談窓口へご相談ください。

IPAホームページ



<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/>
IPA (独) 情報処理推進機構

「もう支払ったし・・・」、「何日も前の契約だし・・・」とあきらめずご相談を!

(兵庫県立消費生活総合センター 電話：078-303-0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。徐々に冬の気配を感じる頃になりました。陽が落ちるのも早く、17時頃には暗くなり、夜の長い季節となりました。

さて、消費者契約法の「好意の感情を不当に利用」して契約した場合の取消しのお話をしていました。この要件に「消費者が社会生活上の経験が乏しいこと」ことがあります。私自身も社会生活上の経験が十分かと言われると、怪しい部分があります。私の知らない世界がまだまだあります。どのような趣旨なのか、消費者庁の逐条解説をみてみます。これによると「社会生活上の経験が乏しいとは、社会生活上の経験の積み重ねが消費者契約を締結するか否かの判断を適切に行うために必要な程度に至っていないことを意味する。社会生活上の経験が乏しいか否かは、年齢によって定まるものではなく、中高年のように消費者が若年者でない場合であっても、社会生活上の経験の積み重ねにおいてこれと同様に評価すべき者は、本要件に該当し得る。」とされています。結局、具体的な案件の中で、個別に考えるしかないということです。ただ、ここで、はっきり記載されているのは「年齢によって定まるものではない」という点です。私自身にも道が開けました。次回は「好意の感情」の部分を見ていきたいと思います。



ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

《募集》若者の消費者被害をみんなで防ぐ！

*兵庫県消費者教育支援事業の補助金を使用

笑って学ぼう

参加費無料

新成人の消費者トラブル

2022年12月25日(日)
14時～15時45分(受付13時半～)
兵庫県民会館 10階「福」

「自分は絶対大丈夫」と思っている君は悪質な手口を本当に見抜けますか？どなたでも参加大歓迎！

講演



司法書士 吉江直記 さん

何に気をつけたらよいのでしょうか？
一緒に学びましょう

落語



桂 吉弥 さん
(写真・佐藤浩)



桂 弥っこ さん

定員 50人
申込順

笑って被害に
勝つ！

申し込み 兵庫県生活協同組合連合会 ☎ 078-391-8634 (12月1日受付開始。月～金 9時～16時)

2023年 兵庫県生協連 第18回新春トップセミナー・賀詞交換会のご案内

- ◆開催日時：2023年1月7日(土) 14時～17時
- ◆スケジュール：14時～15時45分 記念講演(トップセミナー)／県民会館10階「福」
16時～17時 賀詞交換会／県民会館11階「パルテホール」
- ◆記念講演：「社会変化と協同組合に求められること」
日本協同組合連携機構(JCA) 常務理事 伊藤治郎氏
- ◆申込締切日：12月19日(月)

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

県連行事予定

- 12月2日(金) 兵庫JCC幹事会 (県民会館 302)
- 12月5日(月) 兵協連 第4回理事会 (県民会館 鶴)
- 12月8日(木) 兵協連 保健・医療・福祉研究会 (県民会館 902 / オンライン併用)
- 12月9日(金) 兵協連 災害対策委員会 (オンライン)
- 12月13日(火) ピースアクション実行委員会 (県民会館 1102)
- 12月25日(日) 「笑って学ぼう」新成人の消費者トラブル (県民会館 福)

編集後記

今年も残すところ一ヶ月、風の冷たさから冬の訪れを感じるようになりました。続くコロナ禍の中、今年はウクライナへの軍事侵攻で世界中が混乱し緊張の続く一年になり、例年以上に月日の流れがはやく感じます。今年一年ありがとうございました。アフターコロナ時代における会員皆さまの創意工夫を生かした活動をこれからも「兵協連だより」に掲載してまいります。次号1月号では「2023年の抱負」を新年特集の予定です。楽しみにお待ちください。来年も兵協連の活動とともに「兵協連だより」をどうぞよろしく願っています。
(吉本)